

わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう

「玉突き事故」の防止

停車する場合は、

「車両1台分のスペース」を空けて、停まりましょう

十勝大橋で、通勤の車列に路線バスが追突

玉突き事故 3人軽傷

バスの運転手 「前をよく見ていなかった」

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

◇停車する場合は、「車両1台分のスペース」を空けて停まりましょう、「玉突き事故」の防止◇

2019/9/3(火) 16:50

3日午前8時すぎ、音更町の国道241号線の十勝大橋で、帯広方向に走っていた路線バスが、橋の上に停まっていた乗用車に追突しました。追突された乗用車は、はずみで前に停まっていた別の乗用車に衝突しました。この事故で、バスの乗客の80代女性と、2台の乗用車をそれぞれ運転していた女性2人が胸を打って軽いけがをしました。事故当時、橋の上には通勤する車の列ができていました。バスの男性運転手（64）は調べに対し「前をよく見ていなかった」と話していて、警察は男性の前方不注意が原因とみて調べています。

共和町 ダンプがバイクに追突、3台玉突き

バイクの男性、病院搬送

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2019/9/3(火) 16:36

3日午前10時すぎ、共和町の国道5号で、ダンプが前方のバイクに追突しました。その弾みでバイクがさらに前方の乗用車に突っ込み、合わせて3台が絡む事故となりました。この事故でバイクを運転していた男性が病院で手当を受けています。調べに対しダンプの60代の男性は「前をよく確認していなかった」と話しているということです。警察はダンプの男性の前方不注意が事故の原因とみて詳しく調べています。